

平成21年度Sマーク製品市場買上げ試験の結果

電気製品認証協議会（SCEA）は、平成21年度の事業においてSマーク認証製品のより一層の信頼性向上を目指して、市場サーベイランスの目的でSマーク製品の市場買上げ試験を実施しましたので、その結果を以下によりご報告いたします。

1. 目的

Sマーク付製品を市場で買上げ、「買上げたSマーク表示製品はSマーク認証品であること」、「認証時と市場製品の同等性」及び「技術基準適合性」を確認することを目的とした。

2. 製品の選定

買上げ製品は、市場で事故が発生した製品の中から、電気ストーブ、ヘアードライヤー、電気掃除機、電気洗濯機、扇風機、電子レンジ及びテレビジョン受信機を選定し、各1台を市場にて買上げた。

（なお、買上げた製品は市場で事故が発生した製品と同じモデルではありません。）

3. 試験手順

買上げ製品に対して、Sマーク認証品であることを確認し、外観・銘版・使用部品等が認証時と同等であることを確認し、電波雑音及び可能な範囲で技術基準適合性を確認した。

4. 確認結果

買上げたSマーク表示製品は、以下のように適切であったことが確認できた。

Sマーク認証品であることが確認できた。

認証時と同等性の確認ができた。

試験を実施した範囲で技術基準に適合していることの確認ができた。

以上